

事業実施報告書

事業名	びほろイキイキピアノ
事業目的	街中で鳴り響くピアノでステキな空間を提供。ひと時のにぎわいを作る。 商店街にストリートピアノを設置、軽トラピアノによる出前演奏。
実施内容 場所 周知方法 (具体的に)	イキイキピアノ（大通会場） ① 6月26日（土）参加者6名 ② 7月10日（土）参加者15名 ③ 7月24日（土）参加者11名 ④ 8月14日（土）参加者16名 ⑤ 10月 9日（土）参加者29名 ガールズコレクション71名 ⑥ 10月19日（火）藤幼稚園びよびよ教室ハロウィン33名 以上 181 名 軽トラピアノ ① 6月 6日（日）みどりの村博物館前 参加者5名 ② 7月11日（日）第2回BIHORO BASE 参加者20名 ③ 7月22日（木）美幌高校白樺坂 みどりの村キャンプ場 10名 ④ 10月 3日（日）陸上競技記録会（柏ヶ丘陸上競技場） 美幌町図書館 メルヘンの丘 参加者 20 名 以上 55 名 総計 236 名（ガルコレ含む） 1. ピアノラッピング 2. のぼり旗、案内板作成 3. SNSを活用しての配信 参加記念品（お焼き、缶バッジ）189 人に配布

事業実施 による効果	新型コロナウイルス感染症による不安な日常が続く中、音楽でまちを元気づけたい。そんな思いを持つ「びほろ生き活き商店街」の店主が集まり立ち上げた「びほろイキイキピアノ」。2年目の今年は軽トラピアノ事業を加え10回に及ぶイキイキピアノを展開することが出来ました。（緊急事態宣言により2回中止） ストリートピアノでは自慢の腕を披露してくれる大人たち。はにかみながら覚えたての曲を一所懸命に弾く子供たち。コーラスグループ、サクソとのコラボレーション。それぞれの思いを乗せて青空の中ピアノの音色が商店街を包みます。 また、軽トラピアノではその機動力を活かして、イベント会場はもとより、キャンプ場、図書館、果ては陸上競技場のトラック等々場所を選ばずピアノの出前演奏車が町中を走り回りました。ピアノの周りには子供たちの笑顔が広がります。 さらには念願のピアノラッピングも完成し、今後ますます愛される「びほろイキイキピアノ」となりました。 参加してくれた子どもたちからは、発表会が減った中でのイキイキピアノは楽しい。 ピアノ講師の皆さんの交流の場所ができ、情報交換の場所となり、連携が生まれた。 お店の前で演奏して欲しいとのリクエストが多数ありました。 イキイキピアノをきっかけに YouTuber が誕生。 出前ピアノのリクエストを多く頂いたが、応えきれずお客様に寂しい思いをさせたことが反省点。 SNS を活用した情報発信をさらに加速させていきたい。
総事業費	650 千円（うち補助対象経費 500 千円）
次年度以降の活動予定	月2回のストリートピアノと軽トラピアノを駆使して美幌町を盛り上げます。

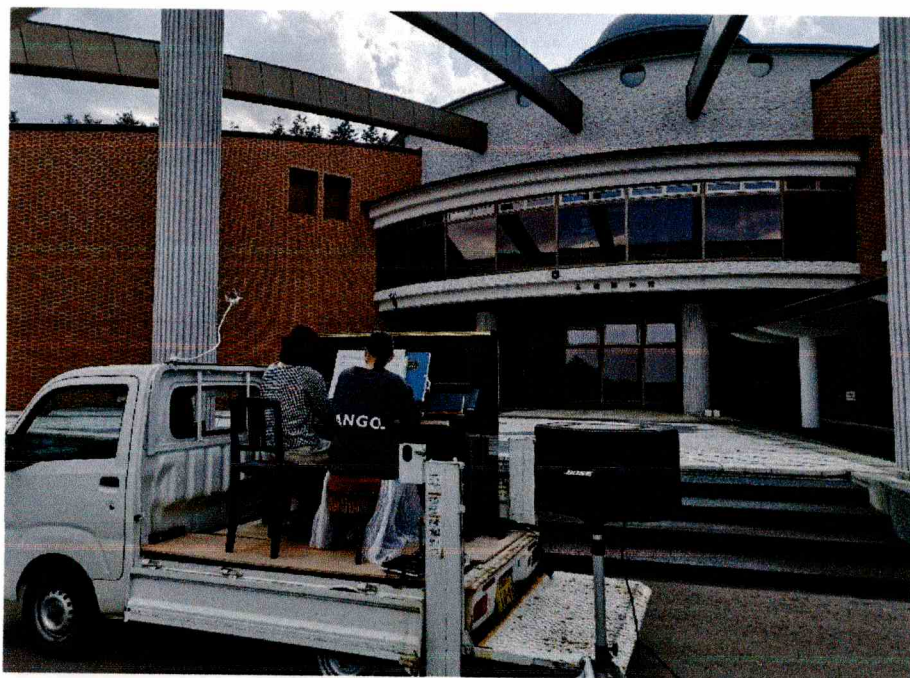
◎添付資料

○カラー写真（事業の実施風景もしくは整備した全ての備品・設備の内容、当該補助金の支援事業である旨の表示が鮮明・明瞭に確認できるもの）

○印刷物・作成物（当該補助金の支援事業である旨の表示を行ったポスター、チラシ等）

※作成している場合のみ提出

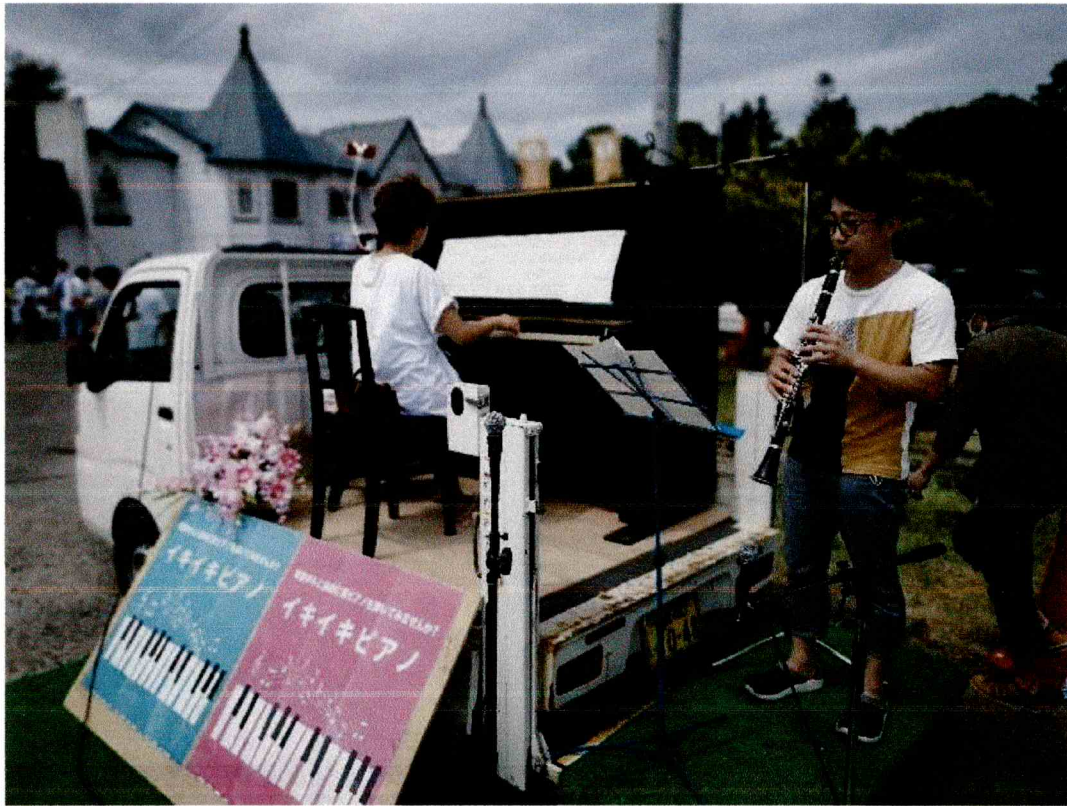
令和3年度びほろイキイキピアノ事業実施風景



上 軽トラピアノ 美幌博物館前にて 下 美幌高校白樺坂にて



BIHORO BASE にて



みどりの村キャンプ場にて



陸上競技記録会にて



陸上競技記録会（のぼり旗作成）



美幌藤幼稚園ぴよぴよ教室ハロウィン



びほろイキイキピアノ 大通会場にて



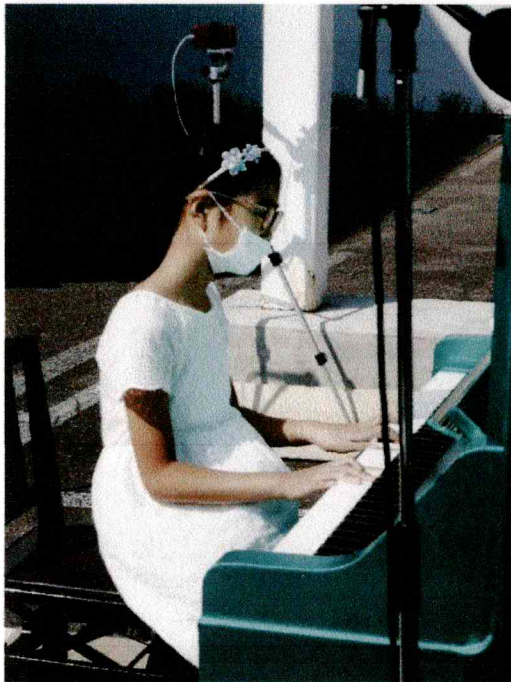
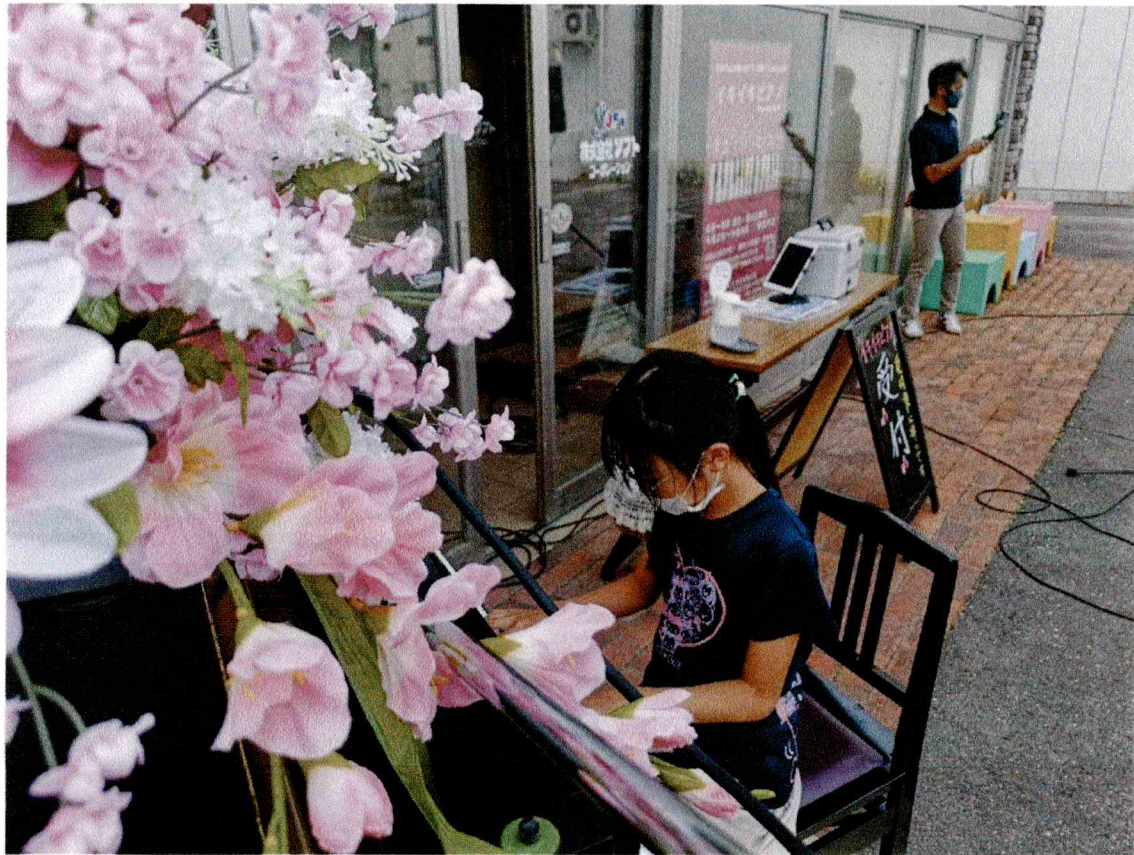
美幌藤幼稚園ぴよぴよ教室ハロウィン



びほろイキイキピアノ 大通会場にて



イキイキピアノの常連様





夫婦でセッション



待望のピアノラッピング完成



参加記念の缶バッジとお焼き引換券



アノ

移動風景



荷締機でしっかり固定中





イキイキピアノを通じて私たちは新たな**共奏の社会**を目指します

